書店でご注文ください。

注文書

書店(帳合)印

条件

注文数 冊　担当 様

書名
陸羽『茶経』の研究
熊倉功夫・程啓坤 編

発行 株式会社 宮帯出版社
京都市上京区真倉町七三九―一
TEL 〇七五―四四一―七七四七
FAX 〇七五―四三一―八八七七

ISBN978-4-86366-861-4 C1020 ¥3500E

定価(本体3500円+税)

年　月　日

注文書

書店(帳合)印

条件

注文数 冊　担当 様

書名
栄西『喫茶養生記』の研究
熊倉功夫・姚国坤 編

発行 株式会社 宮帯出版社
京都市上京区真倉町七三九―一
TEL 〇七五―四四一―七七四七
FAX 〇七五―四三一―八八七七

ISBN978-4-86366-935-2 C1020 ¥3500E

定価(本体3500円+税)

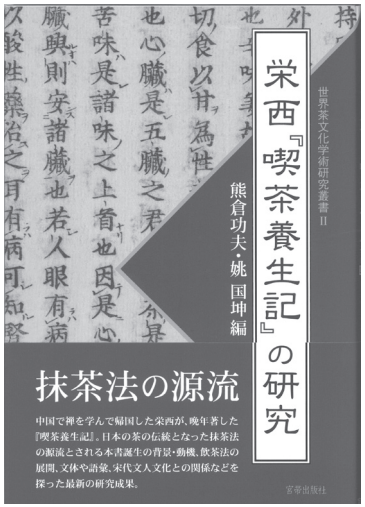
年　月　日

世界茶文化学術研究叢書

栄西『喫茶養生記』の研究

熊倉功夫・姚国坤 編

A5判・292頁・口絵8頁・並製　定価3,500円+税



中国で禅を学んだ栄西禅師（一一四一～一二一五）が、晩年著した『喫茶養生記』。日本の茶の伝統となった抹茶法の源流とされる本書誕生の背景・執筆の動機、飲茶法の展開、文体や語彙、宋代文人文化との関係などを探った最新の研究成果。日中八名による論考に、『喫茶養生記』（初治本）の翻刻を付す。

〈目　次〉

序（熊倉功夫）

Ⅰ　栄西の事蹟と『喫茶養生記』

栄西の事蹟と『喫茶養生記』（熊倉功夫）

栄西が天台山に赴いた経緯と茶に関する事蹟（姚国坤）

Ⅱ　『喫茶養生記』の研究

『喫茶養生記』の文体と語彙（高橋忠彦）

栄西の『喫茶養生記』の執筆目的（中村修也）

『喫茶養生記』要述（程啓坤）

Ⅲ　宋代の飲茶法と文化

栄西が将来した抹茶法の行方（中村羊一郎）

宋代の飲茶法とその東アジアにおける展開（関剣平）

宋代文人と茶文化（沈冬梅）

Ⅳ　史　料

『喫茶養生記』初治本（高橋忠彦校訂）

栄西年譜

陸羽『茶経』の研究

熊倉功夫・程啓坤 編

好評発売中

四六判・354頁・並製　定価3,500円+税

唐の文人陸羽の著した『茶経』は、茶文化の源流として、その後の中国・日本に大きな影響を与えた。本書は『茶経』に関する基本文献であると同時に、日中共同研究の最先端の成果である。日中九名の論考に史料『茶経』（中国国家図書館蔵咸淳九年刊百川学海壬集本茶経三巻）の原文と訓読を掲載。

●ご注文・お問い合わせは

株式会社 宮帯出版社

〒602-8488 京都市上京区真倉町739-1　www.miyaobi.com

TEL. (075) 441–7747　**FAX. (075) 431–8877**